

アスクールより子ども支援 修正テープ発売

東北の子どもの絵をデザインに使ったAskul Kodomo Art Project. 新しく修正テープが発売されました。いつもキッズアースホーム東北のワークショップに参加してくれている宮城県亶理町(わたりちょう)の子どもの絵がデザインに採用されています。



コールマン オリジナルTシャツ

コールマン(Coleman)より世界中の子どもの絵がデザインになった大人用/子供用のTシャツが限定で販売されました。



愛育養護学校の子どもたち卒業のお祝いのランチ

ランドハイアット東京のご協力により、フレンチキッチンにて、愛育養護学校を卒業する6年生のお祝いのランチを致しました。普段はなかなか外食をする機会を得られない子どもたちに、ランドハイアット東京より素晴らしいプレゼント、子どもたちにとって一生忘れられない思い出となりました。



Facebook、Twitterからタイムリーな子どもたちの笑顔と作品をお届けします。



子どもたちの絵で地球を塗り替えよう -Kids Helping Kids-
<http://www.facebook.com/KidsEarthFund>



子供地球基金
<http://twitter.com/KidsEarthFund>

子供地球基金 / KIDS EARTH FUND 〒150-0013 渋谷区恵比寿 3-25-2 TEL:03-5449-8161 / FAX:03-5449-3962
E-mail: info@kidsearthfund.jp URL: <http://www.kidsearthfund.jp/> Twitter: @KidsEarthFund



カルビー ジャガビー パッケージリニューアル

カルビーより発売されているジャガビーのBOXタイプを購入すると商品の売り上げの一部が寄付になります。期間限定のサワークリームオニオン味でも子どもの絵がデザインに採用され、売り上げの一部が寄付になり、世界中の子どもの笑顔に繋がります。



チャリティースイーツとオペラの饗宴

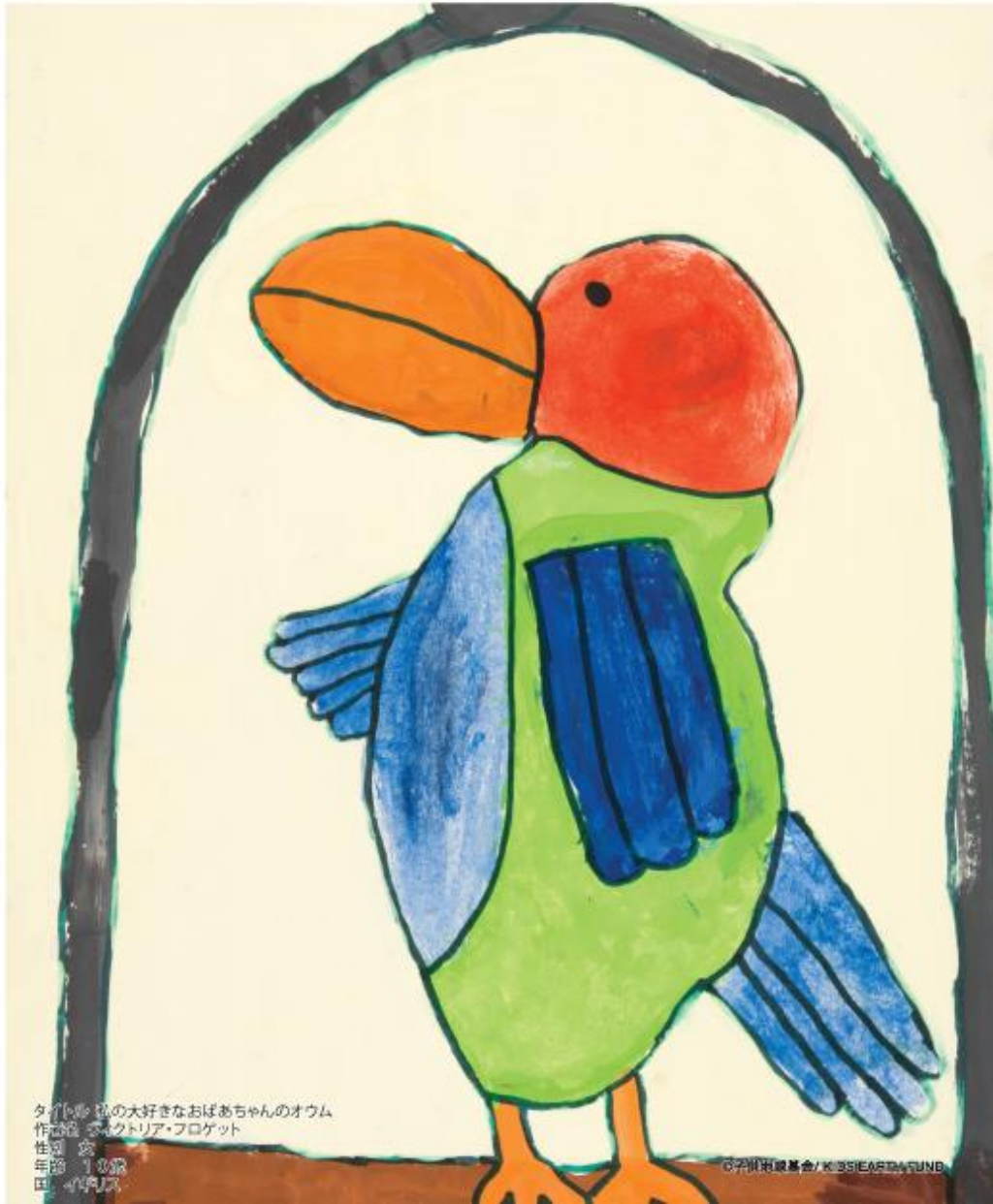
フランスお菓子のベッシェ・ミニョンの博田一様様主催で、スイーツとオペラのチャリティーパーティーが子供地球基金の事務局で開催されました。ソプラノ/歌手の二宮 望実様とピアニスト高橋 毅子様がボランティアでコンサートを行っていただきました。ベッシェ・ミニョン特製スイーツとオードブルを参加者64名の方にお楽しみ頂き、684,582円のご寄付が実現しました。ご協力をありがとうございました。



第10回 三井住友銀行 チャリティーコンサート

「名曲のおもちゃ箱」

今年も、東日本大震災の被災地および、カンボジア、ベトナムの子どもたちを支援する為、三井住友銀行チャリティーコンサート「名曲のおもちゃ箱」が開催されました。当日、募金とチャリティーグッズ、三井住友銀行の行員による手作りのエコたわしの販売売上を合わせましたご寄付の合計は、405,424円となりました。皆様のご支援に心より感謝を申し上げます。



タイトル: 鳥の大好きなおばあちゃんのオウム
作: 小宮 夢 / クロア・プロジェクト

性別: 女
年齢: 10歳
国: インドネシア

特集 ネパール支援

ネパールでは、2015年4月25日に起きた大震災により、多くの方が亡くなり建物が崩壊しました。2か月後の6月、震災の傷跡をそのまま残し、家は崩壊した状態のまま瓦礫の山が続いていました。仮の住まいにしている仮設のテントが果てなく続いています。

ネパールは6月には雨季を迎え、スコールのような激しい雨のときには、テントのたつ地面は大きな水たまりが出来、衛生状態もよくありません。

震災は、元々貧しい生活をしている人々から、家族や友人、家、大切な物、仕事を奪ってしまいました。震災から2か月が経っていた現在でも、崩れ落ちた家の前に茫然と立ち尽くす人たちがいました。

被害のあった地域の小学校を訪ねました。この学校では、震災前は700名の子どもたちが通っていましたが、現在は500名になってしまい、子どもたちは行方不明になった子もいれば、他の街へ引っ越してしまっただけで、連絡が取れなくなっただけの子もいます。

アートワークショップを10回行いました。500人以上の子どもたちが筆を握り、真っ白なキャンバスを広げ、カラフルな絵の具を用意すると、目を輝かせて、思い思いの絵を描き始めました。子どもたちは、人々が元気と今までの生活を取り戻せるように願いを込めて、地震によって倒れてしまった塔やネパールの国旗、ヒマラヤの風景を描いていました。綺麗な色を使って、夢中に絵を描く子どもたちの目はキラキラ輝いていました。地震の悲しみを忘れて幸せそうな笑顔を見せてくれました。



キッズアースホーム
カンボジア
貧困地区の小学校

子供地球基金が2002年に立ち上げた、貧困地区の小学校では、約580人の子どもたちが勉強しています。小学校には2時間歩いて通ってくる子どももいます。両親に職がなく、安定した職につけていない家族も多くいます。「学校に飾る絵を描きましょう。子どもたちは日本とカンボジアの国旗が交差している絵を描き始めました。言葉は通じなくても、絵によって、感謝の気持ちを表してくれました。カンボジアの教育の中にはまだ美術は取り入れられていません。子供地球基金がホームを訪ねる時が唯一、子どもたちにとって美術に触れる時間になっています。



キッズアースホーム
カンボジア
孤児院

カンボジアの孤児院のホームで、子どもたちと日本地図の形をしたボードに絵を描くワークショップをしました。子どもたちは熱心に日本の形や旗を学び、感謝の気持ちを込めて、「I Love Japan」と描いたり、日本とカンボジアの国旗がクロスして友好を示す絵を描いたりして、日本への愛を込めて筆を揮っていました。このホームに住む子どもたちは、土地のオーナーの事情により、以前住んでいた家を急に追い出され、スポンサーも絶たれてしまい、自力で家賃や食費、生活費などを捻出しなければならなくなりました。子どもたちが現在生活をする事が出来るのは、皆様のご支援により、毎月日本から送金をする事が叶うからです。ホームには日本の国旗や「JAPAN」と描かれたボードがところどころに並べられました。

キッズアースホームベトナム

ベトナムのホームを立ち上げた時に植えられた木は写真のように大きくなり、花を咲かせていました。

ベトナムの孤児院のキッズアースホームでは、子どもたちが貧しい中、助け合いながら生活しています。子どもたちと自分の夢を描くワークショップをしました。将来は人の役にたつ仕事がしたいと、先生やお医者さん、教師などの絵を描きました。



KIDS'WORKSHOP @ 六本木ヒルズ

ゴールドマンサックス証券のご協力により、六本木ヒルズにて子どもたちとカンボジアの子どもたちに贈る絵を描くワークショップを行いました。絵を描くだけでなく、フェルトやモールなど、様々な素材を使って、日本の美味しい食べ物や文化を紹介しました。子どもたちの想像力が広がるワークショップになりました。



蛭飛び交う夏まつり

7月21日海の日に宮城県亶理町(わたりちょう)にて開催された、蛭飛び交う夏まつりに参加しました。毎年参加して下さるシナネン株式会社の社員の方たちを含むボランティアの方とお祭りの運営と飯宮のお手伝いをしました。震災後、子どもたちが楽しめる行事が減ってしまい、地元の子どもたちが待ち望んでいるお祭りです。今年は過去最高の1万人の方が来場しました。

お祭り内で、絵を描くワークショップを行いました。描かれた絵はクオアチア、ボスニアの子どもたちの絵と一つになりました。

参加した子どもたちにはカルビーのお菓子をプレゼント。とっても喜んでいました。



ザ・レジェンド・チャリティー
プロアマトーナメント

5月9日、10日ザ・レジェンド・チャリティープロアマトーナメントが、府島ゴルフ倶楽部にて開催され、チャリティーブースにてグッズ販売を行いました。

当日は、プロゴルファーや著名人の方々が参加され、多くの方がご来場されました。チャリティーグッズの売上は、東北の子どもたちのためのアートワークショップの画材費に役立てられました。



チャリティーランチ&トークショー

ネパールの子どもたちを支援する為、5月17日にアークヒルズクラブのご協力により、NYよりコモコン様にチャリティーランチ&トークショーを開催して頂きました。美味しいお食事を召し上がりながら、ネパールでの支援の話や、子供地球基金の活動、どうしたら更に人生を豊かに過ごせるかまでコモコン様と代表島原のトークショーを行いました。当日集まりましたご寄付は、20万3442円となりました。ネパールの子どもたちの為に大切にに使わせて頂きました。

